

## ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	2017年9月15日から、2044年9月20日までです。
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ) オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）の受益証券 ロ) ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）の受益証券
運用方法	①主として、オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）の受益証券を通じて、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 なお、リアルアセット関連有価証券とは、以下の有価証券をいいます。 イ) リート ロ) 上場インフラファンド ハ) リアルアセットを保有または運営する企業の株式 ※1 「リアルアセット」とは、使用料や賃料等のキャッシュフローを生み出すインフラ関連施設や不動産等の実物資産をさします。 ※2 ニュージーランドのリアルアセット関連有価証券にも投資することができます。 ②オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）では、配当の成長性および継続性、利益成長性、収益基盤の安定性等に着目し投資を行ないます。 ③オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）では、原則として、為替リスクを回避するための為替ヘッジを行ないません。 ④この投資信託は、オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）とダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）に投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）への投資割合を高位に維持することを基本とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続した分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

# YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンド

## 運用報告書（全体版）

第32期（決算日 2025年9月22日）

第33期（決算日 2025年12月22日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンド 愛称：トリプル維新（リアルオージー）」は、このたび、第33期の決算を行ないました。

ここに、第32期、第33期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

**YMfg | ワイエムアセットマネジメント**

山口県下関市竹崎町四丁目2番36号

お問い合わせ先 083-223-7124

（営業日の9:00～17:00）

ホームページ <http://www.ymam.co.jp/>

## 最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X 200指數 (配当込み、円換算ベース)	S & PオーストラリアREIT指數 (配当込み、円換算ベース)	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額		
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指數)	期 中 騰 落 率				
第24期末(2023年9月20日)	円 12,235	円 100	% △ 2.9	17,211	△1.1	15,308	0.8	99.0	2,126
第25期末(2023年12月20日)	12,582	100	3.7	17,910	4.1	16,396	7.1	99.1	1,997
第26期末(2024年3月21日)	13,527	100	8.3	19,151	6.9	18,850	15.0	99.0	2,078
第27期末(2024年6月20日)	14,226	100	5.9	20,980	9.5	20,717	9.9	99.0	1,954
第28期末(2024年9月20日)	14,638	100	3.6	20,505	△2.3	21,576	4.1	99.1	1,953
第29期末(2024年12月20日)	13,704	100	△ 5.7	20,902	1.9	20,461	△ 5.2	98.9	1,741
第30期末(2025年3月21日)	13,092	100	△ 3.7	19,778	△5.4	19,227	△ 6.0	98.9	1,603
第31期末(2025年6月20日)	13,920	150	7.5	21,314	7.8	21,019	9.3	99.0	1,637
第32期末(2025年9月22日)	15,351	150	11.4	22,987	7.8	23,125	10.0	99.2	1,782
第33期末(2025年12月22日)	15,583	150	2.5	23,893	3.9	22,993	△ 0.6	99.3	1,770

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指數 (配当込み、円換算ベース) はS & P / A S X 200指數 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに、S & P オーストラリアREIT指數 (配当込み、円換算ベース) はS & P オーストラリアREIT指數 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとにワイエムアセットマネジメントが円換算し、当ファンド設定日を10,000として計算したものです。S & P / A S X 200指數 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) およびS & P オーストラリアREIT指數 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは同指數の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前々営業日の終値を採用しています。

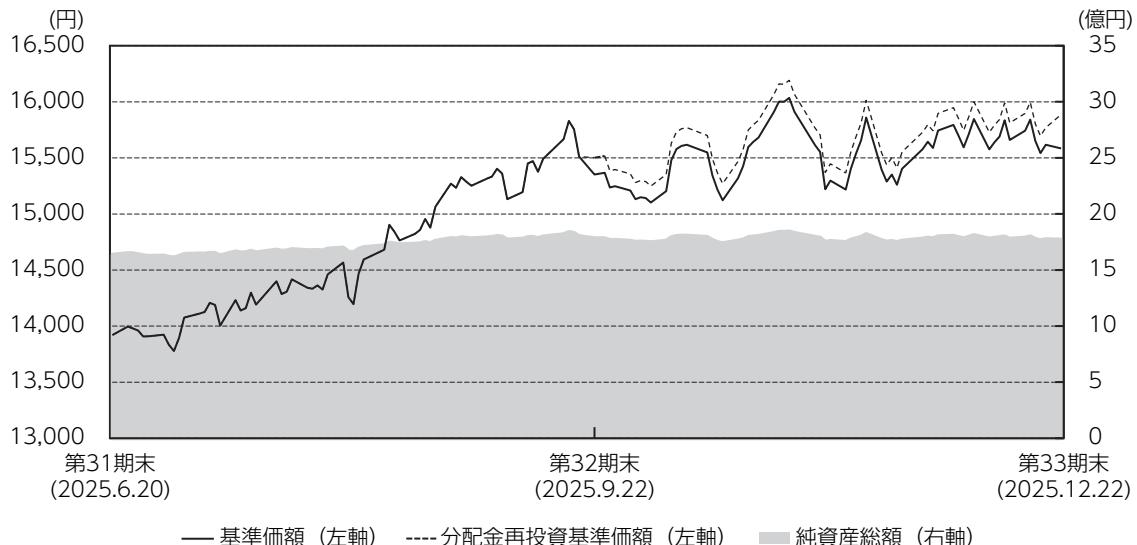
## 当作成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース)		S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算ベース)		投資信託 受益証券 組入比率
			騰落率 (参考指數)	騰落率 (参考指數)	騰落率 (参考指數)	騰落率 (参考指數)	
第32期	(期 首) 2025年 6月20日	円 13,920	% —	% 21,314	% —	% 21,019	% — 99.0
	6月末	13,923	0.0	21,498	0.9	21,048	0.1 99.1
	7月末	14,326	2.9	22,362	4.9	21,805	3.7 99.1
	8月末	15,251	9.6	22,946	7.7	22,904	9.0 99.2
	(期 末) 2025年 9月22日	15,501	11.4	22,987	7.8	23,125	10.0 99.2
第33期	(期 首) 2025年 9月22日	15,351	—	22,987	—	23,125	— 99.2
	9月末	15,132	△ 1.4	23,094	0.5	22,700	△ 1.8 99.1
	10月末	15,912	3.7	24,135	5.0	23,966	3.6 99.3
	11月末	15,743	2.6	23,609	2.7	22,894	△ 1.0 99.3
	(期 末) 2025年 12月22日	15,733	2.5	23,893	3.9	22,993	△ 0.6 99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

### ■基準価額・騰落率

第32期首：13,920円

第33期末：15,583円（既払分配金300円）

騰 落 率：14.1%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

保有するオーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 投資環境について

### ○オーストラリア・リアルアセット（※）市況

当作成期首から2025年8月にかけて、2025年上半期の決算内容および今後の業績見通しが堅調だった銘柄にけん引され、上昇しました。9月は、4-6月期のGDP（国内総生産）や月次インフレ率が市場予想を上振れたことなどから、利下げ期待が後退し、軟調に推移しました。10月中旬にかけては、大手総合型リートが7-9月期の業績アップデートにおいて住宅事業の好調さを示したことや長期金利の低下を背景に、堅調に推移しました。その後、当作成期末にかけては、CPI（消費者物価指数）がインフレ率の高止まりを示したことや、雇用統計が労働市場の堅調さを示し、長期金利が上昇したことなどを背景に、下落しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

### ○為替市況

当作成期首から2025年7月にかけて、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まつたことや、オーストラリアの金利が上昇したことなどから、上昇しました。8月は、RBA（オーストラリア準備銀行）の利下げが意識されたことが下落（円高）要因となった一方で、米中が双方への関税停止措置を延長したことなどが上昇圧力となり、対円で小幅な下落にとどまりました。9月から当作成期末にかけて、オーストラリアでは堅調な経済指標を受けて利下げ期待が後退し今後の利上げ観測が高まつたことや、日本では自民党総裁選の結果を受けて財政拡張や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が強まつたこと、大型補正予算による財政悪化への懸念が強まつたことなどから、豪ドルは対円で上昇しました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

当ファンドは、オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）とダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）に投資するファンド・オブ・ファンズです。期を通して、オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）の受益証券を高位に組み入れました。

### ○オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）

大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

### ○ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

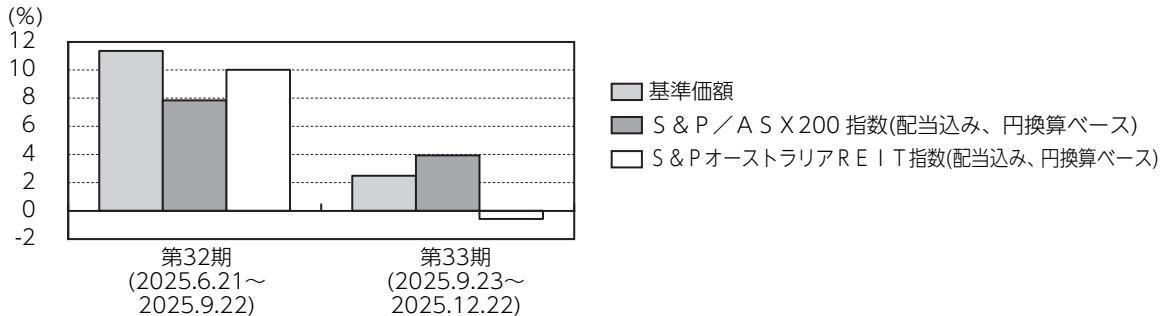
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（S & P／A S X 200指数（配当込み、円換算ベース）およびS & P オーストラリアR E I T指数（配当込み、円換算ベース））との騰落率の対比です。

参考指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前々営業日の終値を採用しています。



(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

## 分配金について

1万口当たり分配金（税込み）は第32期・第33期ともに150円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当たり）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第32期	第33期
	2025年6月21日 ～2025年9月22日	2025年9月23日 ～2025年12月22日
当期分配金（税込み）（円）	150	150
対基準価額比率（%）	0.97	0.95
当期の収益（円）	150	150
当期の収益以外（円）	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	6,046	6,277

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当たり）

項目	第32期	第33期
(a) 経費控除後の配当等収益	284.64円	353.04円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	428.17	27.94
(c) 収益調整金	2,024.99	2,048.10
(d) 分配準備積立金	3,458.35	3,998.27
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	6,196.15	6,427.35
(f) 分配金	150.00	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	6,046.15	6,277.35

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 今後の運用方針

---

### ○当ファンド

オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）の受益証券の組入比率を、通常の状態で高位に維持することを基本とします。

### ○オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

### ○ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項目	第32期～第33期		項目の概要	
	(2025年6月21日～2025年12月22日)			
	金額	比率		
信託報酬	74円	0.487%	信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）×各期の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は15,099円です。	
（投信会社）	(29)	(0.195)	ファンドの運用の対価	
（販売会社）	(42)	(0.279)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
（受託会社）	(2)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価	
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料／各期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税／各期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
その他費用 （監査費用）	1 (1)	0.005 (0.005)	その他費用＝各期中のその他費用／各期中の平均受益権口数 監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用	
合計	74	0.493		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

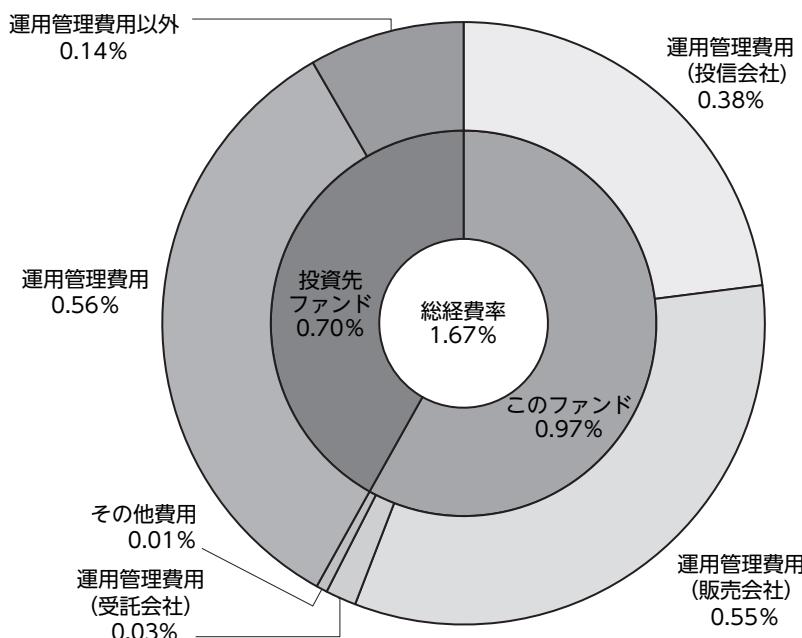
(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 参考情報

## ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



総経費率 (①+②+③)	1.67%
①このファンドの費用の比率	0.97%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買および取引の状況

## 投資信託受益証券

(2025年6月21日から2025年12月22日まで)

決算期		第32期～第33期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国 内	オーストラリア・リアル アセット・ファンド (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
	83,395,984	104,000	98,472,318	125,000	
内 内	ダイワ・マネーポート フォリア (FOFs用) (適格機関投資家専用)	-	-	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

## 国内投資信託受益証券

銘柄		第33期末		
口数	評価額	比率		
千口	千円	%		
オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)	1,356,511.265	1,756,953		
ダイワ・マネーポートフォリア (FOFs用) (適格機関投資家専用)	1,103.11	1,095		
合計	1,357,614.375	1,758,048		
銘柄数<比率>	2銘柄	<99.3%>		

(注1) 合計欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年12月22日現在

項目		第33期末	
		評価額	比率
投資信託受益証券		千円	%
コール・ローン等、その他	33,860		1.9
投資信託財産総額	1,791,909		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年9月22日)、(2025年12月22日)現在

項目	第32期末	第33期末
(A) 資産	1,804,803,543円	1,791,909,838円
コール・ローン等	19,181,352	16,860,840
投資信託受益証券(評価額)	1,767,622,191	1,758,048,998
未収入金	18,000,000	17,000,000
(B) 負債	22,134,329	21,373,567
未払収益分配金	17,418,619	17,043,093
未払解約金	426,786	-
未払信託報酬	4,240,511	4,281,584
その他未払費用	48,413	48,890
(C) 純資産総額(A-B)	1,782,669,214	1,770,536,271
元本	1,161,241,284	1,136,206,202
次期繰越損益金	621,427,930	634,330,069
(D) 受益権総口数	1,161,241,284口	1,136,206,202口
1万口当り基準価額(C/D)	15,351円	15,583円

(注) 元本状況

期首元本額 1,176,038,042円 1,161,241,284円

追加設定元本額 25,520,384円 6,583,818円

一部解約元本額 40,317,142円 31,618,900円

## ■損益の状況

第32期 自 2025年6月21日 至 2025年9月22日

第33期 自 2025年9月23日 至 2025年12月22日

項目	第32期	第33期
(A) 配当等収益	33,828,974円	44,124,995円
受取配当金	33,807,942	44,106,496
受取利息	21,032	18,499
(B) 有価証券売買損益	152,930,465	3,491,662
売買益	154,833,504	3,964,151
売買損	△ 1,903,039	△ 472,489
(C) 信託報酬等	△ 4,288,924	△ 4,330,474
(D) 当期損益金(A+B+C)	182,470,515	43,286,183
(E) 当期繰越損益金	301,901,104	454,286,110
(F) 追加信託差損益金	154,474,930	153,800,869
(G) 合計(D+E+F)	( 235,150,547)	( 232,706,654)
(H) 収益分配金	(△ 80,675,617)	(△ 78,905,785)
次期繰越損益金(G+H)	638,846,549	651,373,162
追加信託差損益金	△ 17,418,619	△ 17,043,093
(配当等相当額)	621,427,930	634,330,069
(売買損益相当額)	154,474,930	153,800,869
分配準備積立金	( 235,150,547)	( 232,706,654)
	(△ 80,675,617)	(△ 78,905,785)
	466,953,000	480,529,200

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第32期	第33期
(a) 経費控除後の配当等収益	33,052,250円	40,111,945円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	49,721,280円	3,174,238円
(c) 収益調整金	235,150,547円	232,706,654円
(d) 分配準備積立金	401,598,089円	454,286,110円
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	719,522,166円	730,278,947円
(f) 1万口当り当期分配対象額	6,196.15円	6,427.35円
(g) 分配金	17,418,619円	17,043,093円
(h) 1万口当り分配金	150円	150円

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
	第32期	第33期
1万口当り分配金（税引前）	150円	150円

## &lt;課税上の取り扱いについて&gt;

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドは一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。

ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。当ファンドはNISAの成長投資枠（特定非課税管理勘定）の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。

## お知らせ

- 該当事項はありません。

# オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド (適格機関投資家専用)

## 運用報告書 (全体版)

第32期 (決算日 2025年8月15日)

第33期 (決算日 2025年11月17日)

(作成対象期間 2025年5月16日～2025年11月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	無期限 (設定日: 2017年8月3日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場 (上場予定を含みます。) または店頭登録 (登録予定を含みます。) の株式 (D R (預託証券) を含みます。) ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のD R
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、配当等収益等を全額分配し、売買益等は基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S&P/A S X 200指數 (税引後配当込み、円換算)		S&PオーストラリアREIT 指數 (税引後配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指數)	期中騰落率	(参考指數)	期中騰落率				
24期末 (2023年8月15日)	円 10,994	円 100	% 0.8	17,017	% 5.1	14,161	% 0.7	16.6	% -	% 81.4	百万円 2,131
25期末 (2023年11月15日)	10,663	140	△ 1.7	17,221	1.2	14,452	2.1	17.3	-	81.5	1,921
26期末 (2024年2月15日)	11,265	510	10.4	18,580	7.9	16,754	15.9	14.6	-	83.4	1,911
27期末 (2024年5月15日)	11,965	330	9.1	20,534	10.5	19,081	13.9	17.4	-	81.7	1,878
28期末 (2024年8月15日)	11,567	110	△ 2.4	19,578	△ 4.7	18,880	△ 1.1	18.0	-	80.3	1,793
29期末 (2024年11月15日)	12,350	350	9.8	21,670	10.7	20,602	9.1	17.1	-	82.2	1,829
30期末 (2025年2月17日)	11,844	80	△ 3.4	21,552	△ 0.5	19,831	△ 3.7	17.1	-	81.5	1,718
31期末 (2025年5月15日)	11,629	100	△ 1.0	20,607	△ 4.4	18,731	△ 5.5	16.9	-	82.2	1,632
32期末 (2025年8月15日)	12,352	250	8.4	22,571	9.5	21,088	12.6	16.6	-	81.9	1,685
33期末 (2025年11月17日)	12,572	330	4.5	23,414	3.7	20,884	△ 1.0	16.7	-	82.4	1,696

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P/A S X 200指數（税引後配当込み、円換算）は、S & P/A S X 200指數（税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & PオーストラリアREIT指數（税引後配当込み、円換算）は、S & PオーストラリアREIT指數（税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数值は、指數提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

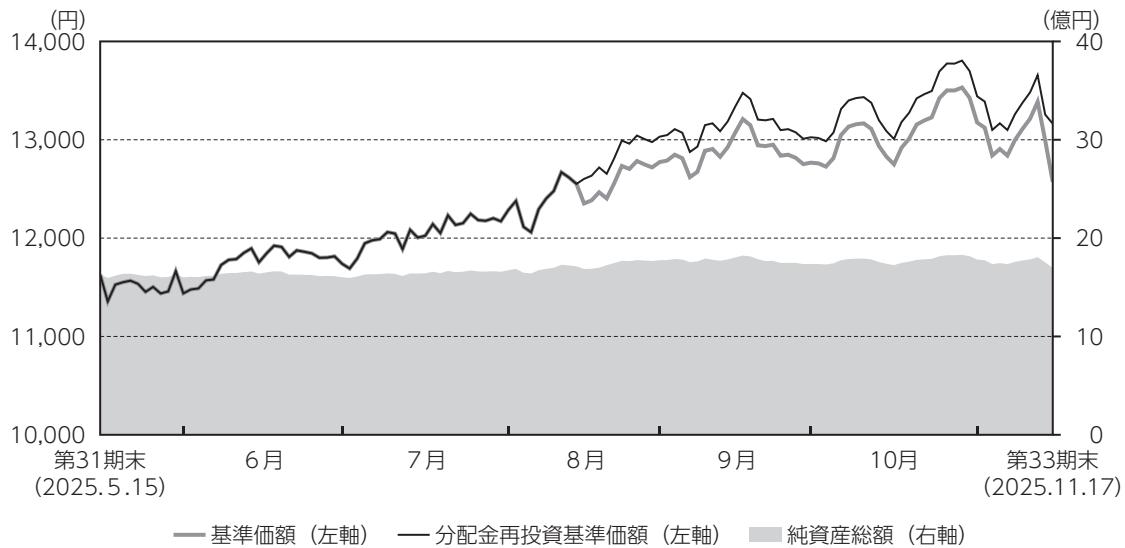
(注7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P/A S X 200指數およびS & PオーストラリアREIT指數はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、この使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P®、S&P 500®、US 500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJIに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）は、SPDJI、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P/A S X 200指數およびS & PオーストラリアREIT指數のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



# 運用経過

## 基準価額等の推移について



### 基準価額・騰落率

第32期首：11,629円

第33期末：12,572円（既払分配金580円）

騰 落 率：13.2%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)

	年 月 日	基 準 価 額	S & P / A S X 200指數 (税引後配当込み、円換算)		S & PオーストラリアREIT指數 (税引後配当込み、円換算)		株組入比率	株先物比率	投資証券組入比率
			騰 落 率 (参考指數)	騰 落 率	(参考指數)	騰 落 率			
第32期	(期首)2025年 5月15日	円 11,629	% -	20,607	% -	18,731	% -	16.9	% - 82.2
	5月末	11,438	△1.6	20,608	0.0	18,788	0.3	16.4	- 82.2
	6月末	11,739	0.9	21,318	3.5	19,559	4.4	16.8	- 81.3
	7月末	12,287	5.7	22,325	8.3	20,504	9.5	17.0	- 81.4
	(期末)2025年 8月15日	12,602	8.4	22,571	9.5	21,088	12.6	16.6	- 81.9
第33期	(期首)2025年 8月15日	12,352	-	22,571	-	21,088	-	16.6	- 81.9
	8月末	12,773	3.4	22,937	1.6	21,545	2.2	15.4	- 81.3
	9月末	12,767	3.4	23,226	2.9	21,208	0.6	16.3	- 82.1
	10月末	13,175	6.7	24,045	6.5	21,901	3.9	16.6	- 82.2
	(期末)2025年11月17日	12,902	4.5	23,414	3.7	20,884	△ 1.0	16.7	- 82.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2025.5.16～2025.11.17)

### ■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2025年8月にかけて、米国と各国の関税交渉の進展を背景に投資家心理が改善したことや、2025年上半期の決算内容および今後の業績見通しが堅調だった銘柄にけん引され、上昇しました。9月は、4～6月期のGDP（国内総生産）や月次インフレ率が市場予想を上振れたことなどから利下げ期待が後退し、軟調に推移しました。10月中旬にかけては、大手総合型リートが、7～9月期の業績アップデートにおいて住宅事業の好調さを示したことや長期金利の低下を背景に、堅調に推移しました。しかしその後は、7～9月期のCPI（消費者物価指数）や10月の雇用統計が市場予想を上回り、追加利下げ期待が後退したことから下落し、当作成期末を迎えるました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

### ■為替相場

豪ドルは対円で上昇（円安）しました。

豪ドル対円為替相場は、当作成期首から2025年6月にかけて、日銀が追加利上げに対し慎重な姿勢を維持したことなどから内外金利差縮小への期待が後退し、上昇しました。7月は、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まることや、オーストラリアの金利が上昇したことなどから、豪ドルは続伸しました。8月は、RBA（オーストラリア準備銀行）の利下げが意識されたことが下落（円高）要因となった一方で、米中が双方への関税停止措置を延長したことなどが上昇圧力となり、対円で小幅な下落にとどまりました。9月は、堅調な経済指標を受けて利下げ期待が後退したことなどを背景に、対円で上昇しました。10月から当作成期末にかけては、自民党総裁選挙の結果を受けて、財政拡張や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が強まり、対円で続伸しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

## ポートフォリオについて

(2025.5.16～2025.11.17)

### ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

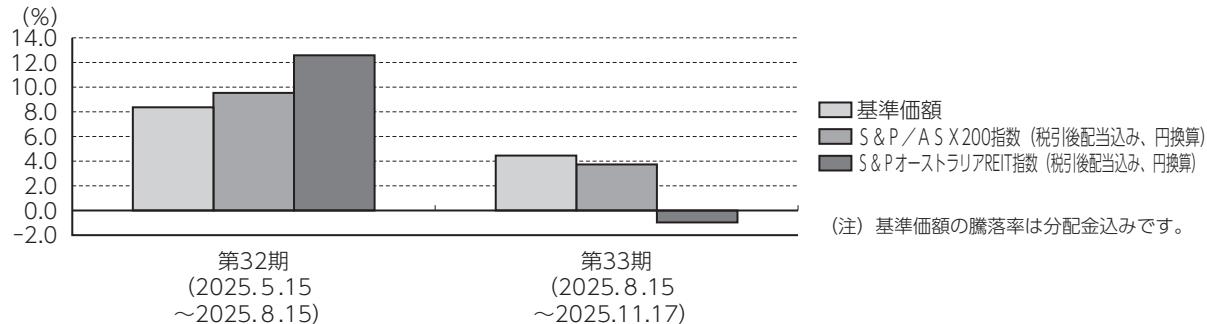
### ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指標との騰落率の対比です。



## 分配金について

当成期の1万口当たり分配金（税込み）は下記「分配金資の内訳（1万口当たり）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当たり）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第32期	第33期
	2025年5月16日～2025年8月15日	2025年8月16日～2025年11月17日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>250</b>	<b>330</b>
対基準価額比率（%）	1.98	2.56
当期の収益（円）	88	107
当期の収益以外（円）	162	223
翌期繰越分配対象額（円）	2,640	2,857

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当たり）

項目	第32期	第33期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 111.32円	✓ 117.28円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	158.14	428.52
(c) 収益調整金	1,105.41	1,142.47
(d) 分配準備積立金	✓ 1,516.07	✓ 1,499.45
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,890.95	3,187.74
(f) 分配金	250.00	330.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,640.95	2,857.74

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

## 1万口当りの費用の明細

項目	第32期～第33期 (2025.5.16～2025.11.17)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	36円	0.289%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,431円です。
(投信会社)	(33)	(0.269)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.006)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.018	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(2)	(0.017)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	9	0.072	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(6)	(0.049)	配当金の再投資に係る税金支払い、信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	47	0.378	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## ■売買および取引の状況

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2025年5月16日から2025年11月17日まで)

決算期	第32期～第33期					
	設定		解約		千円	千円
	口数	金額	口数	金額		
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	31,948	73,794	94,887	224,470		

(注) 単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年5月16日から2025年11月17日まで)

項目	第32期～第33期	
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,114千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	280,302千円	
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.01	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種類	第31期末		第33期末	
	口数	評価額	口数	評価額
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	748,920	1,693,209	685,981	1,693,209

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年11月17日現在

項目	第33期末	
	評価額	比率
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	1,693,209	97.1
コール・ローン等、その他	50,482	2.9
投資信託財産総額	1,743,691	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月17日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=100.99円、1ニュージーランド・ドル=87.70円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、第33期末における外貨建総資産（1,703,860千円）の投資信託財産総額（1,709,341千円）に対する比率は、99.7%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年8月15日)、(2025年11月17日)現在

項目	第32期末		第33期末	
	(A) 資産	1,722,213,874円	(B) 負債	36,484,842
コール・ローン等	39,488,752	未払収益分配金	34,117,827	
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	1,682,725,122	未払信託報酬	2,344,296	
		その他未払費用	22,719	
(C) 純資産総額(A-B)	1,685,729,032	(D) 受益権総口数	1,364,713,094口	
元本	1,364,713,094	1万口当たり基準価額(C/D)	12,352円	
次期繰越損益金	321,015,938			
			12,572円	

\*当作成期首における元本額は1,403,826,183円、当作成期間（第32期～第33期）中における追加設定元本額は61,346,356円、同解約元本額は115,756,730円です。

\*第33期末の計算口数当りの純資産額は12,572円です。

# オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)

## ■損益の状況

第32期 自2025年5月16日 至2025年8月15日  
第33期 自2025年8月16日 至2025年11月17日

項目	第32期	第33期
(A) 配当等収益	5,322円	6,993円
受取利息	5,322	6,993
(B) 有価証券売買損益	134,528,846	76,248,371
売買益	136,200,745	78,925,248
売買損	△ 1,671,899	△ 2,676,877
(C) 信託報酬等	△ 2,367,015	△ 2,603,032
(D) 当期損益金(A+B+C)	132,167,153	73,652,332
(E) 前期繰越損益金	111,508,514	202,338,964
(F) 追加信託差損益金	111,458,098	115,658,235
(配当等相当額)	( 150,856,890)	( 154,167,600)
(売買損益相当額)	(△ 39,398,792)	(△ 38,509,365)
(G) 合計(D+E+F)	355,133,765	391,649,531
(H) 収益分配金	△ 34,117,827	△ 44,530,721
次期繰越損益金(G+H)	321,015,938	347,118,810
追加信託差損益金	111,458,098	115,658,235
(配当等相当額)	( 150,856,890)	( 154,167,600)
(売買損益相当額)	(△ 39,398,792)	(△ 38,509,365)
分配準備積立金	209,557,840	231,460,575

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程(総額)

項目	第32期	第33期
(a) 経費控除後の配当等収益	15,192,694円	15,826,011円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	21,582,765	57,826,321
(c) 収益調整金	150,856,890	154,167,600
(d) 分配準備積立金	206,900,208	202,338,964
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	394,532,557	430,158,896
(f) 分配金	34,117,827	44,530,721
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	360,414,730	385,628,175
(h) 受益権総口数	1,364,713,094□	1,349,415,809□

収益分配金のお知らせ		
	第32期	第33期
1万口当たり分配金(税込み)	250円	330円

## &lt;補足情報&gt;

当ファンド（オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用））が投資対象としている「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の決算日（2025年8月4日）と、当ファンドの決算日が異なってありますので、当ファンドの第33期の決算日（2025年11月17日）現在におけるオーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

## ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

## (1) 株式

(2025年5月16日から2025年11月17日まで)

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
				MERCURY NZ LTD (ニュージーランド)	9	5,114	568

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## (2) 投資証券

(2025年5月16日から2025年11月17日まで)

買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				ARENA REIT (オーストラリア)	91	32,680	359
				SCENTRE GROUP (オーストラリア)	46	16,886	367
				HOMEKO DAILY NEEDS REIT (オーストラリア)	120	15,935	132
				MIRVAC GROUP (オーストラリア)	66	14,824	224
				STOCKLAND (オーストラリア)	22	12,716	578
				DEXUS/AU (オーストラリア)	9	6,728	747
				GPT GROUP (オーストラリア)	10	5,707	570
				VICINITY CENTRES (オーストラリア)	21	4,995	237
				CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)	2.5	4,582	1,833
				REGION GROUP (オーストラリア)	20	4,467	223

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## ■組入資産明細表

下記は、2025年11月17日現在におけるオーストラリア・リアルアセット・マザーファンド（692,525千口）の内容です。

### (1) 外国株式

銘柄	2025年11月17日現在			業種等
	株数	評価額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	千円		
ORIGIN ENERGY LTD	80	96	9,775	公益事業
SONIC HEALTHCARE LTD	30	63	6,459	ヘルスケア
AGL ENERGY LTD	135	124	12,556	公益事業
ATLAS ARTERIA	167.28	83	8,446	資本財・サービス
NEXTDC LTD	90	124	12,561	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	502.28	493	49,799	
	5銘柄		<2.9%>	
(ニュージーランド)	百株	千円		
MERIDIAN ENERGY LTD	133.48	77	6,824	公益事業
MERCURY NZ LTD	92.77	60	5,296	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	486.83	121	10,673	公益事業
INFRATIL LTD	1,012	1,192	104,550	金融
CONTACT ENERGY LTD	1,294.96	1,243	109,025	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	3,020.04	2,695	236,370	
	5銘柄		<13.8%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,522.32	—	286,170
	10銘柄		<16.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2025年11月17日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 外国投資証券

銘柄	2025年11月17日現在		
	口数	評価額	外貨建金額 邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千円	千円
DEXUS/AU	98	702	70,961
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REIT	50	35	3,559
HMC CAPITAL LTD	35	101	10,250
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	104.642	143	14,530
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	115.277	359	36,322
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	60.517	209	21,207
RURAL FUNDS GROUP	87.119	165	16,760
WAYPOINT REIT	29.831	78	7,893
CHARTER HALL LONG WALE REIT	93.261	386	38,992
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	79	8,031
CENTURIA CAPITAL GROUP	150.763	357	36,084
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	270.289	360	36,440
APA GROUP	13.07	122	12,367
REGION GROUP	184.115	441	44,625
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	37.919	95	9,688
NATIONAL STORAGE REIT	270.275	608	61,413
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	103	10,485
SCENTRE GROUP	399	1,623	164,000
ARENA REIT	116.332	429	43,351
GPT GROUP	210.7	1,146	115,755
CHARTER HALL RETAIL REIT	32.557	133	13,447
MIRVAC GROUP	369	826	83,474
STOCKLAND	262.973	1,606	162,267
ABACUS GROUP UNIT	80	94	9,493
GOODMAN GROUP	45.4	1,342	135,576
VICINITY CENTRES	309.165	769	77,744
CHARTER HALL GROUP	64	1,399	141,289
INGENIA COMMUNITIES GROUP	30.658	161	16,347
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,624.89	13,886
	28銘柄		<82.0%>
(ニュージーランド)	千口	千円	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	63	5,533
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	43	3,775
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972	106
	2銘柄		<0.5%>
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,704.862	—
	30銘柄		<82.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、2025年11月17日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2025年8月4日)

(作成対象期間 2025年2月4日～2025年8月4日)

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のD R
株式組入制限	無制限

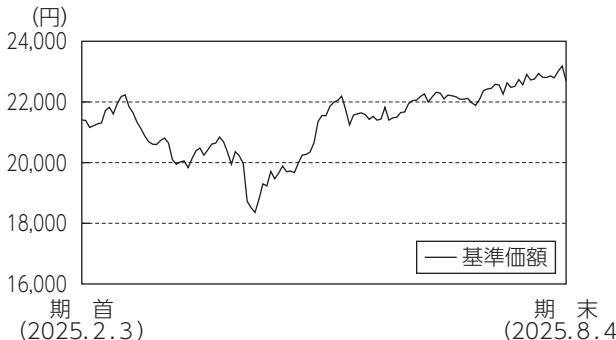
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指數 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指數 (税引後配当込み、円換算)		株組入式比率	株先物式比率	投資証券組入比率
	円	%	(参考指數)	%	(参考指數)	%			
(期首)2025年2月3日	21,409	—	26,411	—	20,108	—	17.1	—	80.3
2月末	20,687	△3.4	25,175	△4.7	18,743	△ 6.8	16.9	—	81.2
3月末	20,347	△5.0	24,652	△6.7	18,088	△10.0	16.8	—	81.4
4月末	20,356	△4.9	24,129	△8.6	17,988	△10.5	16.8	—	81.1
5月末	21,403	△0.0	25,687	△2.7	19,369	△ 3.7	16.4	—	82.4
6月末	21,977	2.7	26,572	0.6	20,163	0.3	16.8	—	81.4
7月末	23,015	7.5	27,827	5.4	21,138	5.1	17.1	—	81.5
(期末)2025年8月4日	22,693	6.0	27,353	3.6	20,830	3.6	17.0	—	81.7

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200指數 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指數 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指數 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指數 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数值は、指數提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・謙落率】

期首：21,409円 期末：22,693円 謙落率：6.0%

#### 【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

### ◆投資環境について

#### ○オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2025年2月末にかけて、主要物流施設リートが大規模な増資を発表したことによりリート市場の需給環境が悪化し、下落しました。3月も、米国の関税政策による世界的な景気減速懸念や、関税政策の内容への不透明感から投資家心理が悪化し、下落しました。4月初旬には、

トランプ米国政権が発表した相互関税が想定よりも厳しい内容となつたことを受け、世界経済への影響が懸念されて急落しましたが、相互関税の上乗せ税率適用の90日間停止が公表されると、反発し、その後も、各國との関税交渉の進展が報じられる中で上昇しました。6月は、オーストラリアの長期金利が低下する中、データセンター事業への需要の高まりが期待される主要物流施設リートがけん引し、上昇しました。7月から当作成期末にかけては、決算発表を控え、方向感が定まらない展開が続きました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

### ○為替相場

豪ドルは、対円でおおむね横ばいでの推移でした。

豪ドル対円為替相場は、当作成期首から2025年3月にかけて、日銀の追加利上げ観測が高まったことや、米国の関税政策に対する懸念から市場のリスク回避姿勢が強まることなどを背景に、下落（円高）しました。4月初旬は、米国の相互関税発表を発端として市場参加者のリスク回避姿勢がさらに強まることなどから、下落

しました。しかしその後は、投資家心理の改善とともに豪ドルは上昇（円安）しました。6月は、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから、内外金利差縮小への期待が後退し、上昇しました。7月は、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まったことや、オーストラリアの金利が上昇したことなどから、豪ドルは上昇しました。その後、8月初旬に発表された米国の雇用統計において、過去2カ月分の結果が大幅に下方修正されたことを背景に、豪ドルは下落して当作成期末を迎えるました。

#### ◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

#### ◆ポートフォリオについて

主として、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資しました。個別銘柄では、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

#### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

#### 《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

#### ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	4円
（株式）	( 1 )
（投資証券）	( 3 )
有価証券取引税	—
その他費用	17
（保管費用）	( 5 )
（その他）	(12)
合計	21

（注1）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

（注2）項目ごとに円未満を四捨五入しております。

#### ■売買および取引の状況

##### （1）株式

（2025年2月4日から2025年8月4日まで）

		買付		売付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 オーストラリア	百株 30 ( - )	千オーストラリア・ドル 84 ( - )	百株 130	千オーストラリア・ドル 180	
	百株 60 (△11.04)	千ニュージーランド・ドル 70 ( 9 )	百株 190	千ニュージーランド・ドル 138	
国 ニュージーランド					

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）（ ）内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## (2) 投資証券

(2025年2月4日から2025年8月4日まで)

銘	柄	買付				売付			
		口	数	金額	口	数	金額		
外国	オーストラリア		千口	千オーストラリア・ドル		千口	千オーストラリア・ドル		
	ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS		—	—		90	130		
	HOMEKO DAILY NEEDS REIT		—	—		40	51		
	APA GROUP		—	—	(0.484)	( 3)	—	—	
	REGION GROUP		—	—		20	47		
	NATIONAL STORAGE REIT		—	—	(6.446)	(14)	—	—	
	SCENTRE GROUP		—	—		76	265		
	ARENA REIT		—	—	(4.982)	(18)	41	156	
	STOCKLAND		—	—	(4.918)	(24)	32	165	
	GOODMAN GROUP		—	—		1.6	49		
	VICINITY CENTRES		—	—		21	52		
	CHARTER HALL GROUP		—	—		2.5	48		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 株式

(2025年2月4日から2025年8月4日まで)

当					期				
買付					売			付	
銘	柄	株数	金額	平均単価	銘	柄	株数	金額	平均単価
SONIC HEALTHCARE LTD (オーストラリア)		千株 3	千円 7,918	円 2,639	NEXTDC LTD (オーストラリア)		千株 13	千円 16,908	円 1,300
INFRATIL LTD (ニュージーランド)		6	6,040	1,006	CONTACT ENERGY LTD (ニュージーランド)		8	6,373	796
					MERIDIAN ENERGY LTD (ニュージーランド)		11	5,492	499

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## (1) 外国株式

銘柄	期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)					
ORIGIN ENERGY LTD	80	80	94	8,994	公益事業
SONIC HEALTHCARE LTD	—	30	82	7,841	ヘルスケア
AGL ENERGY LTD	135	135	131	12,597	公益事業
ATLAS ARTERIA	167.28	167.28	86	8,316	資本財・サービス
NEXTDC LTD	220	90	128	12,330	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	602.28	502.28	523	50,082	
銘柄数<比率>	4銘柄	5銘柄		<3.0%>	
(ニュージーランド)					
MERIDIAN ENERGY LTD	236.55	129.65	74	6,491	公益事業
MERCURY NZ LTD	174.76	178.26	109	9,570	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	451.51	469.56	110	9,674	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	—	—	—	公益事業
INFRATIL LTD	939.31	1,012	1,176	102,704	金融
CONTACT ENERGY LTD	1,307.34	1,294.96	1,181	103,101	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	3,225.47	3,084.43	2,652	231,541	
銘柄数<比率>	6銘柄	5銘柄		<14.0%>	
ファンド合計	3,827.75	3,586.71	—	281,623	
銘柄数<比率>	10銘柄	10銘柄		<17.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## (2) 外国投資証券

銘柄	期首	当期末			
		口数	口数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)					
DEXUS/AU	107	107	753	72,021	
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REIT	50	50	38	3,704	
HMC CAPITAL LTD	35	35	123	11,812	
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	194.642	104.642	165	15,807	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	115.277	115.277	343	32,844	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	60.517	60.517	191	18,341	
RURAL FUNDS GROUP	87.119	87.119	156	14,993	
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	74	7,130	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	91.882	91.882	378	36,193	
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	67.679	85	8,153	
CENTURIA CAPITAL GROUP	150.763	150.763	281	26,882	
HOMECO DAILY NEEDS REIT	390.289	350.289	441	42,198	
APA GROUP	12.123	12.607	106	10,185	
REGION GROUP	204.115	184.115	428	41,015	
GROWTHPOINT PROPERTIES ASTR	37.919	37.919	92	8,809	
NATIONAL STORAGE REIT	257.646	264.092	628	60,094	
DEXUS INDUSTRIAL REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	104	9,998	
SCENTRE GROUP	490	414	1,544	147,642	
ARENA REIT	198.847	162.829	599	57,290	

銘柄	期首	当期末		
		口数	口数	評価額
		外貨建金額	邦貨換算金額	
GPT GROUP	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
CHARTER HALL RETAIL REIT	220.7	220.7	1,116	106,771
MIRVAC GROUP	32.557	32.557	125	11,953
STOCKLAND	435	435	974	93,162
ABACUS GROUP UNIT	300.055	272.973	1,498	143,283
GOODMAN GROUP	80	80	94	9,025
VICINITY CENTRES	47	45.4	1,572	150,361
CHARTER HALL GROUP	323	302	736	70,453
INGENIA COMMUNITIES GROUP	66.5	64	1,274	121,891
	30.658	30.658	161	14,576
オーストラリア・ドル 通貨計	4,153.467	3,846.197	14,093	1,347,500
銘柄数<比率>	28銘柄	28銘柄		<81.2%>
(ニュージーランド)	千口	千口	千ニュージーランド・ドル	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	57	4,993
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	42	3,684
ニュージーランド・ドル 通貨計	79.972	79.972	99	8,678
銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		<0.5%>
合計	4,233.439	3,926.169	—	1,356,178
銘柄数<比率>	30銘柄	30銘柄		<81.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

す。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年8月4日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
投資証券	281,623	16.9
コール・ローン等、その他	24,106	1.5
投資信託財産総額	1,661,908	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

す。なお、8月4日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=59.61円、1ニュージーランド・ドル=87.30円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,656,299千円)の投資信託財産総額(1,661,908千円)に対する比率は、99.7%です。

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年8月4日現在

項目	当期末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,661,908,559円</b>
コール・ローン等	12,765,208
株式(評価額)	281,623,771
投資証券(評価額)	1,356,178,752
未収配当金	11,340,828
<b>(B) 負債</b>	<b>2,122,500</b>
未払解約金	2,122,500
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>1,659,786,059</b>
元本	731,393,097
次期繰越損益金	928,392,962
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>731,393,097口</b>
<b>1万口当り基準価額(C / D)</b>	<b>22,693円</b>

\*期首における元本額は803,449,374円、当作成期間中における追加設定元本額は20,827,570円、同解約元本額は92,883,847円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) 725,000,120円

オーストラリア・リアルアセット・ファンド 6,392,977円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は22,693円です。

## ■損益の状況

当期 自2025年2月4日 至2025年8月4日

項目	当期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>31,899,112円</b>
受取配当金	31,703,297
受取利息	195,815
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>62,866,514</b>
売買益	109,539,541
売買損	△ 46,673,027
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 1,283,247</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>93,482,379</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>916,692,482</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△105,889,480</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>24,107,581</b>
<b>(H) 合計(D + E + F + G)</b>	<b>928,392,962</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>928,392,962</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

## 《お知らせ》

### ■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアR E I T指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、この使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P®、S&P 500®、US 500、iBoxx®、iTraxx®およびC D X®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいづれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアR E I T指数のいかなる過誤、遗漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

# ダイワ・マネー ポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)

## 運用報告書 (全体版) 第9期

(決算日 2025年12月9日)  
(作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざしております。当成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	無期限 (設定日: 2017年9月19日)	
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっています。	
主要投資対象	ベビーファンド	イ. ダイワ・マネー・ポートフォリオ・マザーファンドの受益証券 ロ. 円建ての債券
	ダイワ・マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心で分配します。ただし、配当等収益等の額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額					公組入比率	債券比	債券先物率	純総資産額
	税分	込配	み金	期騰	中落率				
5期末 (2021年12月9日)	円 9,937	円 0		% △0.1		% -		% -	百万円 1
6期末 (2022年12月9日)	9,930	0		△0.1		-	-	-	1
7期末 (2023年12月11日)	9,923	0		△0.1		-	-	-	1
8期末 (2024年12月9日)	9,921	0		△0.0		62.7	-	-	1
9期末 (2025年12月9日)	9,932	0		0.1		61.1	-	-	1

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

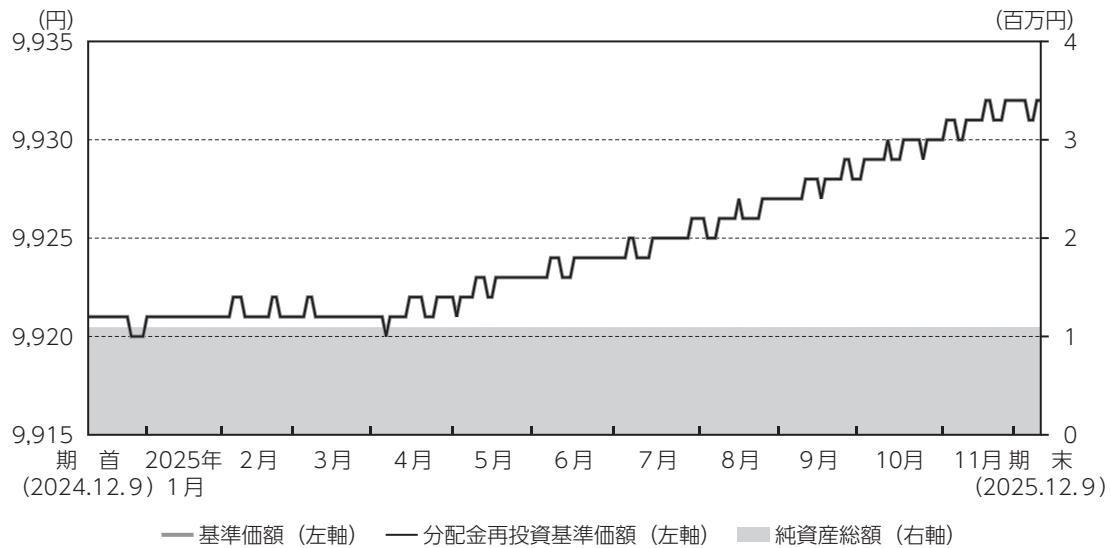
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注5) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。



# 運用経過

## 基準価額等の推移について



### ■基準価額・騰落率

期 首：9,921円

期 末：9,932円（分配金0円）

騰落率：0.1%（分配金込み）

### ■基準価額の主な変動要因

利息収入により、基準価額は上昇しました。

ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)

年 月 日	基 準 價 額	騰 落 率	公 組 入 社 比	債 率	債 比	券 先	物 率
(期首) 2024年12月9日	円 9,921	% —		% 62.7			% —
12月末	9,921	0.0		57.5			—
2025年 1月末	9,921	0.0		71.5			—
2月末	9,921	0.0		64.6			—
3月末	9,921	0.0		59.7			—
4月末	9,922	0.0		56.1			—
5月末	9,923	0.0		67.8			—
6月末	9,924	0.0		59.9			—
7月末	9,926	0.1		61.0			—
8月末	9,927	0.1		60.0			—
9月末	9,928	0.1		65.8			—
10月末	9,930	0.1		71.4			—
11月末	9,932	0.1		57.7			—
(期末) 2025年12月9日	9,932	0.1		61.1			—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2024.12.10～2025.12.9)

### ■国内短期金融市況

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2024.12.10～2025.12.9)

### ■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を見送させていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期
	2024年12月10日 ～2025年12月9日
<b>当期分配金（税込み） (円)</b>	—
対基準価額比率 (%)	—
当期の収益 (円)	—
当期の収益以外 (円)	—
<b>翌期繰越分配対象額 (円)</b>	11

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2024.12.10~2025.12.9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	21円	0.213%	信託報酬=当成期中の平均基準価額×信託報酬率 当成期中の平均基準価額は9,925円です。
(投 信 会 社)	(6)	(0.062)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.152)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=当成期中の売買委託手数料／当成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=当成期中の有価証券取引税／当成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.033	その他費用=当成期中のその他費用／当成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(3)	(0.033)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	24	0.247	

(注1) 当成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## ■売買および取引の状況

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	—	—	5	5

(注) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

## (1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中ににおける利害関係人との取引はありません。

## (2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

決 算 期	当 期						
	区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
公社債		百万円 111,315	百万円 34,597	% 31.1	百万円 6,992	百万円 6,992	% 100.0
コール・ローン		3,266,092	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## (3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中ににおける売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

## ■組入資産明細表

## 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
		口 数	評 価 額
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 1,089	千口 1,084	千円 1,090

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千円 1,090	% 99.4
コール・ローン等、その他	6	0.6
投資信託財産総額	1,097	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末	
(A) 資産	1,097,080円	
コール・ローン等	6,869	
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	1,090,211	
(B) 負債	1,464	
未払信託報酬	1,281	
その他未払費用	183	
(C) 純資産総額(A - B)	1,095,616	
元本	1,103,110	
次期繰越損益金	△ 7,494	
(D) 受益権総口数	1,103,110口	
1 万口当り基準価額(C / D)	9,932円	

\* 期首における元本額は1,103,110円、当作成期間中ににおける追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,932円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,494円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	3,922円
売買益	3,922
(B) 信託報酬等	△2,704
(C) 当期損益金(A + B)	1,218
(D) 前期繰越損益金	△5,602
(E) 追加信託差損益金	△3,110
(売買損益相当額)	(△3,110)
(F) 合計(C + D + E)	△7,494
次期繰越損益金(F)	△7,494
追加信託差損益金	△3,110
(売買損益相当額)	(△3,110)
分配準備積立金	1,236
繰越損益金	△5,620

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,236円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,236
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,236
(h) 受益権総口数	1,103,110□

## 《お知らせ》

## ■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

＜変更前＞

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

＜変更後＞

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

## ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

### 運用報告書 第17期 (決算日 2025年12月9日)

(作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

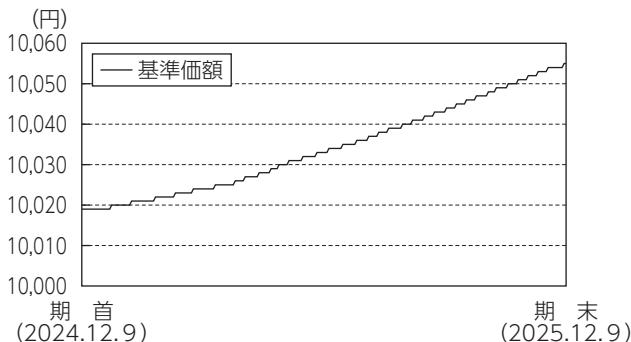
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 比	債 率
	円	%		
(期首)2024年12月9日	10,019	—	62.9	
12月末	10,020	0.0	57.6	
2025年1月末	10,021	0.0	71.6	
2月末	10,023	0.0	64.8	
3月末	10,025	0.1	59.8	
4月末	10,028	0.1	56.2	
5月末	10,032	0.1	67.9	
6月末	10,035	0.2	60.0	
7月末	10,039	0.2	61.0	
8月末	10,042	0.2	60.0	
9月末	10,046	0.3	65.8	
10月末	10,050	0.3	71.4	
11月末	10,054	0.3	57.8	
(期末)2025年12月9日	10,055	0.4	61.4	

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指數はありません。

## 《運用経過》

## ◆基準価額等の推移について

## 【基準価額・謄落率】

期首：10,019円 期末：10,055円 謄落率：0.4%

## 【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は上昇しました。

## ◆投資環境について

## ○国内短期金融市況

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

## ◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

## ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指數を設けておりません。

## 《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

## ■売買および取引の状況

## 公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円	千円
		111,315,497	6,992,426 (127,200,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

## 公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

当 期					
買 付	売 付				
銘柄	金額	銘柄	金額		
1277国庫短期証券	2025/3/31	31,088,809	1344国庫短期証券	2026/2/24	6,992,426
1296国庫短期証券	2025/6/30	22,780,118			
1325国庫短期証券	2025/11/17	20,677,312			
1306国庫短期証券	2025/8/18	19,989,400			
1344国庫短期証券	2026/2/24	16,779,856			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)

## ■組入資産明細表

### (1) 国内 (邦貨建) 公社債 (種類別)

作成期	当期末							
	区分	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下	残存期間別組入比率		
					組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%	61.4
	9,800,000	9,790,567	61.4	—	—	—	—	61.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

### (2) 国内 (邦貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	当期末				
	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1344国庫短期証券	%	千円	千円	2026/02/24
		—	9,800,000	9,790,567	

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

項	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円	%
	9,790,567	61.4
コール・ローン等、その他	6,156,857	38.6
投資信託財産総額	15,947,424	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

項	目	当期末
(A) 資産		15,947,424,800円
コール・ローン等		6,156,857,300
公社債(評価額)		9,790,567,500
(B) 負債		4,379,900
未払解約金		4,379,900
(C) 純資産総額(A-B)		15,943,044,900
元本		15,856,162,308
次期繰越損益金		86,882,592
(D) 受益権総口数		15,856,162,308口
1万口当り基準価額(C/D)		10,055円

\*期首における元本額は51,764,911,701円、当作成期間中における追加設定元本額は28,677,006,619円、同解約元本額は64,585,756,012円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ米ドル・ブルファンド (適格機関投資家専用)	53,058,966円
ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用)	1,829,881,549円
ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)	1,084,248円
ダイワ・Jリートベア・ファンド (適格機関投資家専用)	347,542,829円
米国国債(プラス日本株式ファンド)2021-01 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	44,359,998円
米国国債(プラス日本株式ファンド)2021-07 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	51,809,589円
ダイワ・バリュー・パートナーズ チャイナ・ヘルシケア・フォーカス	9,976円
オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース)	1,973円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定期分配コース)	1,973円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定期分配コース)	1,973円
オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース)	1,973円
NYダウ・トリップル・レバレッジ	799,549,002円
世界セレクティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年1回決算型)	998円
世界セレクティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年2回決算型)	998円
NASDAQ100 3倍ペア	307,024,261円
ボーレン米国グロース株式ファンド (資産成長型)	998円
ボーレン米国グロース株式ファンド (予想分配金提示型)	998円
AHレターグーリスク・ライト戦略ファンド (適格機関投資家専用)	5,092,876,184円
ダイワ・J・G・B・ベア・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	7,289,276,819円
ダイワ・ロジヤーズ国際コモディティ・TM・ファンド	2,417,017円
ダイワ・フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ・フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ・フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型)	998円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	999円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	999円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジなし/年4回決算型)	999円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジなし/年4回決算型)	999円
マネーファンド (ラップ専用)	36,260,578円
ダイワ米国債7-10年ラップファンド・マネーポートフォリオ - USトライアングル -	992,418円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,055円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

項	目	当期
(A) 配当等収益		126,830,737円
受取利息		126,830,737
(B) 有価証券売買損益		△ 448,640
売買益		286
売買損		△ 448,926
(C) 当期損益金(A + B)		126,382,097
(D) 前期繰越損益金		97,235,029
(E) 解約差損益金		△222,140,815
(F) 追加信託差損益金		85,406,281
(G) 合計(C + D + E + F)		86,882,592
次期繰越損益金(G)		86,882,592

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

## 《お知らせ》

## ■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。